

## 編集後記

本号には、査読を経た研究論文3編、研究ノート2編、昨年度の第60回記念例会におけるシンポジウムのまとめ、会員の寄稿による英学史時評、英学史随想を掲載している。執筆者、査読者の皆様のご協力に、心から感謝の意を表したい。また、幹事の皆様には、編集作業に多大なるご助力を賜った。この場を借りて厚くお礼申し上げる。

私たちの支部は、1994年5月に開催された第30回記念例会において「日本英語教育史から見る指導要領改正の意義」と題するシンポジウムを行った。そのまとめは『英學史會報』第18号(1995)に掲載されている。15年の時を経て、第60回記念例会におけるシンポジウムの記録を掲載した本号は、『英學史會報』第18号と同様、学習指導要領改訂の意義を歴史的に検証する上で重要な役割を果たすことになるであろう。

今号の目次を見ると、新たに『英學史論叢』にデビューされたお名前がいくつもあることに気づく。さらに多くの会員の皆様が次号の執筆者としてデビューされることを願う。

『英學史論叢』の編集担当を拝命して8号めとなった。登山では「9合目で半分」という言葉があるそうだが、そうすると「8ごう」など、まだまだ登り始めの段階だ。学会誌編集も英学史研究も、道は険しい。なぜ続けるのか理由はうまく言えないが、そこに山があるのだから、一步一步、上を向いて進んで行きたい。

印刷製本では今年もホワイト印刷(株)のお世話になった。いつも私たちの英学史への思いを形にしてくれる変わらぬご協力に対し、深く感謝申し上げたい。(T.U.)

英學史論叢 第13号(通巻33号)(平成22年5月29日発行)
編集・発行者：日本英学史学会中国・四国支部(代表：竹中龍範)
発行所：県立広島大学 馬本研究室内
日本英学史学会中国・四国支部事務局
〒727-0023 広島県庄原市七塚町562番地
電話・ファックス：(0824) 74 - 1725 (直通)
e-mail: eigaku@tom.edisc.jp
website: <a href="http://tom.edisc.jp/eigaku/">http://tom.edisc.jp/eigaku/</a>